



# 新刊案内



『ガラスの魚』 山下 明生／作 理論社 T / ヤハ
『自分を変えたい』 宮武 久佳／著 岩波書店 T159 / ミヒ
『10代の君に伝えたい学校で悩むほくが見つけた未来を切りひらく思考』 山崎 聡一郎／著 朝日新聞出版 T159 / ヤソ
『ヨーロッパ史入門』 池上 俊一／著 岩波書店 T230 / イシ
『RESPECT男の子が知っておきたいセックスのすべて』 インティ シャバス ペレス／著 現代書館 T367 / シイ
『親を頼らないで生きるヒント』 コイケ ジュンコ／著 岩波書店 T369 / コシ
『理系の「なぜ？」がわかる本』 小谷 太郎／著 青春出版社 T404 / コタ
『カジュアルな算数・数学の話』 鶴崎 修功／著 クラーケンラボ T410 / ツヒ
『西の善き魔女』【1】 荻原 規子／著 中央公論新社 TB / オ /
『狼と羊皮紙』【7】 支倉 凍砂／著 KADOKAWA TB / ハイ
『スカーレットとフラウン』 ジョナサン ストラウド／著 静山社 TF / スシ
『アポロンと5つの神託』【5】 リック リオーダン／著 ほるぷ出版 TF / リリ



**ティーンズのココロ通信** 山口市立中央図書館 218号


令和4年 2月 1日 発行 〒753-0075 山口市中国町7-7

TEL: 083-901-1040 FAX: 083-901-1144

Eメール: info@lib-yama.jp



2月4日は立春ですね。  
 広辞苑第7版をひらくと、立春とは「二十四節気の一つ。……春の始め、太陽暦の二月四日頃。」と書かれています。  
 春の始めということで、  
 今月のテーマは【春】です。  
 読書で春を感じて下さいね。



### ●『くりかえす桜の下で君と』

周防 ツカサ／著 KADOKAWA TB／スツ

高校1年生の望月譲は、入学式から桜が満開となる2週間を繰り返し体験していることに気づく。タイムループから抜け出す条件はただ一つ、同じくループに巻き込まれた誰かと恋愛成就させること。片思いの相手がいた譲だが、3年もの間、ループを続けているという同級生・桜庭祥子と出会い惹かれてゆく。

新たな誰かとの出会いが待ち遠しい季節にぴったりな、初々しいラブストーリーです。(S.K)

### ●『7days wonder 紅桃寮の七日間』

谷原 秋桜子／野村 美月／緑川 聖司／加藤 実秋／著  
ポプラ社 T／セフ

中学・高校の紅桃寮404号室(開かずの間)を舞台に繰り広げられる7日間の物語。なぜ、404号室は開かずの間なのか？4人の著者による青春ミステリー。

春は卒業・進学の時節。新たに寮生活を始められる方、もしも開かずの間があったら、どうしますか？(T.O)

### ●『美しい花言葉・花図鑑』

二宮 孝嗣／著 ナツメ社 T627／ニコ

春夏秋冬別に花の写真や、解説そして花言葉がカラーで紹介されています。花言葉の由来になった古来の話もあり、豆知識も楽しめます。アレンジメントの作り方やお花を活けるコツなどのコラムも載っています。見たことのない花や知らない花も数多く、花の写真もすごく綺麗でぼんやりと眺めているだけでも癒されます。(C.M)

### ●『和の色洒落色』

おおた うに／著 メディアファクトリー T757／オウ

島国の「黄みがかった」肌に似合うやわらかな珊瑚色、まだ冬の空気を含んだ透明感のある黄檗色、子どもの頃に憧れてやまなかった輝きの雲母……。四季折々に寄り添う多彩な『和の色』を紹介する、たくさんの“かわいい”を詰め込んだ宝石箱みたいな本。お洒落を愛する女子たちへ、まずは春に楽しみたい色から。独特な感性で紡がれる『和の色』にまつわる思い出とこだわりのエッセイをどうぞ。(S.K)

### ●『運命を変えた手紙 あの人が書いた34通』

「文藝春秋」編集部／編 大和書房 T915／ウン

出会い、別れ、友情、感謝…。さまざまな想いの中で各界の著名人たちがしたためた手紙。松井父から松井秀喜さんへ、出征前の息子から母親へ、その想いを考えると、あたたかくもせつなくもなります。

春、新しい生活となる時に想う人に手紙を書いてみるのもいいですね。

(T.O)

### ●『桜の木の見える場所』

パオラ ペレッティ／作 関口 英子／訳 小学館 TF／へハ

目の病気のため少しずつ視力が失われていく10歳の主人公マファルダ。用務員のエステッラに出会い、自分の話をする。エステッラはリストを作るように言う。この先ずっと大好きな桜の木の下で暮らそうと決意し、準備を始めるが…。

周囲の支えを得た少女が、暗闇に怯えながらも勇敢に立ち向かっていく姿を見て下さい。(C.M)